

「地域連携 医師の立場より ～かかりつけ医と上手に連携をとるコツ～」

研修会アンケート集計結果（総回収数 65人）

1. 年齢

①20歳代：5名 ②30歳代：8名 ③40歳代：25名 ④50歳代：22名 ⑤60歳代：5名

2. 職種

①保健師：0名 ②介護支援専門員：15名 ③看護師：25名 ④訪問看護師：22名
⑤その他：3名（うちMSW2名）

3. 研修に参加してよかったですか？

①良かった：51名 理由：医師の立場から連携のコツの実際が聞けた。
直接 Dr の思いが聞けて良かった。
Dr との関わり方が良くわかった。
地域の Dr の中にも在宅重視の Dr がおられる心強さを持てた。
医師とコンタクトをとることが、迷惑・うっとうしいと思われている・・・という思い込みが少し解けた。

②良くなかった：1名

③どちらともいえない：10名 理由：もう少し具体例をあげて話をして欲しかった。
訪看と Dr との連携な話が主で、他の職種との連携についても話して欲しかった。

④無回答：3名

4. 内容はわかりやすかったですか？

①よく理解できた：36名 理由：言葉がフランクで良かった。
レジメもありそれに沿って話を聞くことができた。
Dr の身近な内容をおり混ぜておられよくわかった。
Dr の視点で求められている事がよくわかった。

②まあ理解できた：25名

③あまり理解できなかった：0名

④無回答：4名

5. この研修内容は実際の仕事に役に立ちますか？

①役立つ：32名 理由：在宅の先生方も連携の必要性は感じておられることが理解でき積極的に関わっていこうと思った。

②まあ役立つ：25名 理由：報告・連絡方法について参考になった。
実際に行っている内容が多かった。
個人の Dr の意見ではなくマニュアル的なことが聞きたかった。

③あまり役立たない：3名

理由：個人の医師のとしての考え方なので、多くの Dr のやり方や意見交換など出来ればよかった。

④役立たない：0名

⑤無回答：5名

6.研修で気づいた事、学んだ事や御意見、御感想がありましたらお書き下さい。

- ・事前アンケートは研修に盛り込まれていたのか？
- ・Drは忙しいだろう、忙しくてきちんと話を聞いてくれないと思いこんでいるところがあったが、利用者様のためにはあきらめず連携を図ることが大切だと理解した。
- ・豊田先生のように訪問看護を理解してくださっている医師ばかりではないので、実際の連携は取りにくいことが多い。
- ・豊田先生が実際にされている連携の事例が聞きたかった。
- ・訪問看護計画書・報告書も連携の一つと考えるが、先生方は活用されているのか疑問に思う。
- ・情報を簡潔に伝える方法の選択も必要である。
- ・顔がみえる連携が一番いいと思う。
- ・往診をして頂ける主治医の確保が困難。医師会として育成に努力してもらいたい。
- ・地域により医師会との連携は差があると思う。地域ごとの連携の研修会ができればと思う。

7.今後研修会で取り上げて欲しいテーマや講師がありましたら、御記入下さい。

(テーマ)

(講師)

- ・リフレクションについて
 - ・管理者対象の研修
 - ・訪問看護最新情報
 - ・リスクマネジメント
 - ・小児看護 精神看護
 - ・グリーフケア
 - ・在宅ターミナルケア
 - ・訪問看護師同志での意見交換・交流会など
 - ・呼吸リハ 嚥下リハ
- ・オフィス ハギワラ ハギワラ先生
訪問看護ステーションの管理のポイント

8.希望される研修会の開催日時についてお聞きします。(複数回答されている方あり)

①土曜日：47名

②日曜日：7名

③平日：2名

④何曜日でもよい：5名

⑤その他：0名

⑥何月頃：0名

⑦午前：3名

午後：20名

⑧無回答：6名